

常盤たより

第 474 号
常盤小学校
常盤幼稚園

令和五年一月行事予定

新しい年を迎えて

校長 永井勝巳

新年あけましておめでとございます。

短い冬休みでしたが、子どもたちはこの休みでなければできない様々な体験をしたことと思います。大掃除や買い物をしたり、家の仕事を手伝ったり、年賀状を書いたり、カルタ取りや独楽回し、たこ揚げやはねつき等、昔からの遊びに興じた人もいることでしょう。また、初詣に出かけた人もいるでしょう。こうした年末、年始にしかた人もいるでしょう。こうした年末、年始にしかできない体験は、伝統の大切さ、良き日本の習慣を知る意味でも、子どもたちの人間的な成長に大きな役割を果たすものと思います。

今年の干支は「癸卯」「みずのとつ」となります。卯（うさぎ）は跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。さて、いよいよ3学期が始まります。一年間のなかで最も短い学期ではありますが、二月には Speech Contest、三月には六年生を送る会、そし

て卒業式など、まとめの学期となります。特に、寒さも厳しくなりますので健康管理には十分に配慮しながら、一日一日を計画的に過ごさせるとともに、学習内容の基礎的・基本的な事柄を確実に身に付けて進級できるように

更なる指導の充実を図っていきたくと思います。年が改まったときに新しく目標を立てるときに、まず思い浮かべるのは「初心忘るべからず」という言葉があります。もともとなっている文は、「初心忘るべからず。是非に初心忘るべからず。老後の初心忘るべからず。」これは、世阿弥元清という能楽師が、自流の口伝として伝えられたものを筆録した花鏡という本にある一文です。いろいろ迷っては是非の判断の区別がつかない場合は、初心に戻って考えなさい。馴れてしまつて何の気なしに習慣的にやっけてはいけません。いつとき、いつときを初心のつもりでやりなさい。わざが完成した老大家でも、やはり初心をもつて稽古しなさいということが示されています。

学校は楽しいところであり、通う喜び、学ぶ喜びに満ちたところなくてはなりません。一人の子にも苦しい思いや、つらい思いをさせてはならないと考えます。私たち教師は一人一人が厳しく受け止め、この初心を忘れず、「より楽しく、愛着が持てる常盤小」づくりはこの一年努力して参りたいと思います。今後も常盤の子どもたちために皆様の協力をお願いいたします。

1日(日)	元旦
2日(月)	振替休日
7日(金)	冬季休業日終 成人の日
9日(月)	始業式 B時程 午前授業 (下校十二時十五分)
10日(火)	五時間授業(下校十四時) 給食始 発育測定(四・五年) 安全指導 教育相談日(都)
11日(水)	席書会 発育測定(一年・三年二組) 発育測定(一・三年) 教育相談日(区)
12日(木)	新年こども羽根つき大会
13日(金)	B時程 五時間授業(下校十四時) 委員会活動
14日(土)	B時程 研究授業(三年二組) 三年二組以外午前授業(下校十三時) 三年二組(下校十四時二十分)
17日(火)	教育相談日(都)
18日(水)	避難訓練
19日(木)	たてわり班遊び 教育相談日(区)
20日(金)	みつばち巣箱プロジェクト(三年) 土曜授業日
21日(土)	B時程 午前授業(下校十二時十五分) 日本橋カルタ大会 書き初め展(十四時~十六時)
23日(月)	全校朝会
24日(火)	クラブ活動
25日(水)	教育相談日(都)
27日(金)	校外学習(三年) 教育相談日(区)
30日(月)	全校朝会
31日(火)	トリトンアウトリーチ(四年)